

野田九条通信

2015年5月 113号

「野田・九条の会」事務局

Tel 7122-0502

野田・九条の会ホームページ

www43_tok2.com/home/article9nodan



止めよう、憲法放棄の「戦争法」

憲法記念日に寄せて

伊藤 進

日本は戦後70年、戦争をしない国として、世界に認められてきました。国民は、誰一人として、戦争によって殺すことも殺されることもなかったのです。湾岸戦争の時も武器を持って戦うことをしませんでした。憲法九条のおかげです。

戦争は、国家の意思として発動し、国民の生命を軽視して行われます。あなたの周りにいる若者が、孫たちが戦争のためには生命を奪われる、あるいは他者の生命を奪うよう命じられることが、再び起こってよいのでしょうか。

百里基地バスツアー 憲法九条の力を体感



一九三一年の満州事変から一九四五年の終戦に至るアジア太平洋戦争で、二〇〇〇万人以上の生命が失われ、日本だけでも死者は三一〇万を超えました。そうした惨禍が「政府の行為によって再び起こることがないよう決意」したからこそ私たちは、日本国憲法、平和憲法を支えてきたのではないのでしょうか。今進められている憲法改正の動きに強く反対します。憲法を「戦争する」と書かえてはなりません。

3月27日野田・九条の会春のバスツアーは、37人が参加し、茨城県百里基地、小美玉市の予科練平和記念館に行ってきました。

自衛隊基地の中に突き出したように存在する民有地を守り続け、滑走路に向かう導入路を九の字に曲げさせている現場に立つと、まさに憲法九条

の存在が実感できました。予科練平和記念館では、10代の真面目な若者を戦争で死なせてしまった無念さ、戦争のばかばかしさに改めて胸が締め付けられました。

野田から車で1時間半くらいのことです。個人でも機会があったら行ってみたいかがでしよう。

今月の予定

5月3日(日・祝) 12:30~15:30

平和といのちと人権を!

5.3憲法集会

横浜みなとみらい・臨港パーク

一緒に行きませんか?

川間駅 10:04 発

大宮行き先頭車両乗車

5月5日(火・祝) 13:00~16:30

ピースパレード 5.5

13:00~ 集会

中央公民館講堂

15:00~ パレード

中央公民館前~櫛のホール

5月9日(土)

10:00~

平和のつどい・のだ 2015
実行委員会

櫛のホール研修室

14:00~

野田・九条の会定例会

中央公民館講座室

5月10日(日) 13:30~

上映と懇談「赤い天使」(若尾文子主演)

南部梅郷公民館

南地域九条の会

5月15日(金) 13:00~

上映と懇談「貧困・追いつめられる母子」
「失われゆく“居場所”」

櫛のホール

子どもの未来を語る会

5月19日(火) 10:00~

署名活動

川間駅南口集合

野田・九条の会

雨天中止

5月23日(土) 13:30~

上映と懇談「速報 辺野古のたたかい 2015年1月-3月」

北コミュニティセンター

川間九条の会

第20号名行動
行動外へ出て
行動しよう!

3月から各家庭を一軒一軒訪問して集団的自衛権行使反対の署名をお願いする活動に入りました。

第1回目の3月9日は清水地区に9名の参加で約1時間。37筆の署名が集まりました。駅などでの活動と違い、個人のお宅に行って話すのは勇気がいる行動ですが、

3月からは各家庭を思ったほどではなく、すんなり署名してくれたり、しっかり話が来たたりと、やってよかったという感想が多くなりました。

そこで今月は川間の住宅地を訪問します。二人一組で回りまでするので大丈夫です。ふるってご参加ください。

5/19(火) 10:00
川間駅南口 集合

九条の眼 公益とは何か…お上りが勝手に決めるもの？

警察への個人情報提供を中止させよう！

総務課に抗議しよう！

目的外利用の停止請求書を出そう！

市の高齢者福祉課は、65歳以上の市民全員の個人情報、2012年2月から野田警察署に毎年提供していた。提供した情報は、氏名、性別、住所、生年月日、電話番号。3月市議会で議員の一般質問に対して市は、「公益上、特に必要と認めたため」と説明したが、名簿提供を公表していなかった。たまたま個人情報保護審査会を傍聴していた市民がその報告を聞き明らかになった。

昨年、東京狛江市では同様の情報提供を警察に行い、そのことを市報に掲載して市民に知らせた。これによって市民から約100件の抗議があり、議会でも取り上げられて提供を中止（警察から回収）したことがあった。船橋市では、緊急性のない高齢者の

見守り活動等に活用する場合、該当者にダイレクトメール等で確認を取った上で第三者に情報提供している。

野田市の場合、条例で市民に知らせる決まりになっていないので、市が公益上必要と認めれば本人が知らない内にどんどん第三者に個人情報が提供される惧れがある。こんなことがあって良いのでしょうか。そこで

皆さんに次のことを呼び掛けます！

- ① 担当の総務課へ抗議又は問い合わせをしよう。
- ② 本人の個人情報開示請求をしよう。（総務課で）
→停止請求に必要（請求してから出るまで2週間）
- ③ 目的外利用の停止請求書をみんなで提出しよう。
（期日を決め一斉に）

- 停止請求書は事務局にあります。
- 不明な点は事務局に問い合わせください。



野田九条の会主催の旅に参加して

関宿 上原 恵子

3月27日（金）少し肌寒さの、春霞ただようやわらかな日差しの中、野田九条の会主催の「百里基地（茨城空港）と予科練平和記念館への旅」に参加させていただきました。行く前に知人に百里基地へ行って話をしたところ「デモに参加してくるのか」と言われ、自衛隊の基地であるが、なぜデモ？と理解できず、何の知識も持たないまま、半ば観光気分での参加でした。

茨城空港とその展望デッキから見た百里基地は、人のいないうら寂しいような風景でしたが、基地反対に長年関わってこられた梅沢さんの説明を伺い、58年にも及ぶ反対闘争と闘争の結果の、くの字に曲がった誘導路。くの字にさせたというべきか、くの字にしても基地は造るといふ国の“意地表示”なのか。



戦争、開拓と苦難を経験し、二度と戦争は起こさせたくない、ましてや自分達の土地に基地をつくることは絶対に許せないとの強い信念のもとでの反対闘争の凄まじさに驚きました。長い闘争中には紆余曲折もあったようですが、戦争を体験した人々

の、平和を守りたいとの怒りの力が、あの「くの字の誘導路」となったのかと痛感いたしました。

霞ヶ浦での癒しのあとに寄った予科練平和祈念館では戦争の狂気と、その中でされた教育の持つ力の恐ろしさをまざまざと見せつけられた気がしました。優秀な若者が何のためらいもなく、エリートコースとされた予科練へ入り、厳しい訓練に耐え戦地へと飛び立つ戦争の道具とされることに疑念も抱かず、日本の勝利を信じ訓練に励む、少年ともいえる若者達のひたむきな姿には感動と空しさを覚えました。このような若者の多くを無残な死に方をさせた特攻隊や人間魚雷など、あまりに非道なことを考え、実行させた者への怒りで一杯になり、真摯な若者の映像に涙が止まりませんでした。

多くの人々が、そして若者が犠牲となって得た“平和”、それを守る憲法九条、この素晴らしいものを私たちは守り、次の世代に伝えていかねばならないことを痛感した旅でした。

帰宅したころはいつもになく心身ともに疲れぐったりしていました。多分基地、記念館で感じたものがすごく重いものであったためでしょう。とても有意義な旅でした。ありがとうございました。

